

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査及び在宅介護実態調査について

(1) 目 的

次期計画（令和 6～8 年度）の策定にあたり、厚生労働省からの通知に基づき、高齢者の生活実態や課題、ご意見やご要望を把握すること、及び介護サービスの在り方を検討するため、在宅介護の実態を把握するアンケート調査を実施します。

なお、調査結果は、次期計画策定に活用する他、国においても取りまとめられます。

(2) 対 象 者

① 「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」

65 歳以上の要介護認定を受けていない高齢者 2, 000 名
(500 名×4 日常生活圏域)

② 「在宅介護実態調査」

在宅で生活している要支援・要介護認定を受けている高齢者 1, 000 名
(250 名×4 日常生活圏域)

(3) 内 容

① 「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」

厚生労働省から示されたアンケート項目（必須項目及びオプション項目）に、市独自のアンケート項目を追加して、より本市の実情をきめ細かく把握していく予定です。

② 「在宅介護実態調査」

厚生労働省から示されたアンケート項目（必須項目及びオプション項目）を基に実施する予定です。

A 票：対象者向け（本人の状況、介護サービスの利用状況 等）

B 票：介護者向け（介護離職の状況、介護への不安 等）